

令和6年9月30日（月）
香川県政策部地域活力推進課
担当：篠原・大野（内線 2147・2148）
TEL：087-832-3476

「こども図書館船 ほんのもり号」のクラウドファンディング型寄附を募集します。

1 「こども図書館船 ほんのもり号」の寄附募集について

(1) 事業概要

「こども図書館船 ほんのもり号」を活用し、子どもたちが読書や体験活動を通して、感受性や郷土愛等を育むとともに、交流人口の拡大等を図る当事業について、瀬戸内でしかできない、子どもを主役とした特色ある地域活性化事業として、県内外の多くの方に事業趣旨に賛同をいただき展開するため、クラウドファンディングにより広く寄附を募集するものです。

- (2) 募集期間 令和6年10月1日（火）～令和6年12月31日（火）
- (3) 目標金額 100万円（1口 5,000円）
- (4) 寄附金の用途 「こども図書館船 ほんのもり号」運営費の一部
- (5) 返礼品 返礼品はございません。
- (6) 申込方法 以下のウェブサイトからお申込みいただけます。
<https://www.furusato-tax.jp/gcf/3301>
- (7) 寄附者の公表 公表に同意いただける場合、以下のとおり公表します。
 - ・県ホームページに氏名を掲載します。
 - ・1回あたり30万円以上の寄附をいただいた場合、こども図書館船内にも掲載します。

2 「こども図書館船 ほんのもり号」について

世界的建築家の安藤忠雄氏から、本県に対して寄贈される「図書を搭載できる小型船舶」で、来年度から県等が離島などへの運航を予定しています。

「香川や瀬戸内海でしかできないことをみんなで探して欲しい。」

「子どもの頃に瀬戸内海で思い出をつくれれば、大きくなってからそれは郷土愛になるはず。」

安藤氏のこのような思いから当プロジェクトは始まり、本県では、本年4月に、県と安藤氏らで構成する「こども図書館船事業実行委員会」を設立し、現在、船の運航先や寄港先でのイベントなどについて検討を進めています。

※クラウドファンディング型寄附とは

寄付金額のすべてがふるさと納税の対象となる、自治体が行うクラウドファンディングです。地域の課題や取組みを「プロジェクト」として掲げ、集まった寄付金を何に活用するかを具体的に示して寄附を募る仕組みです。